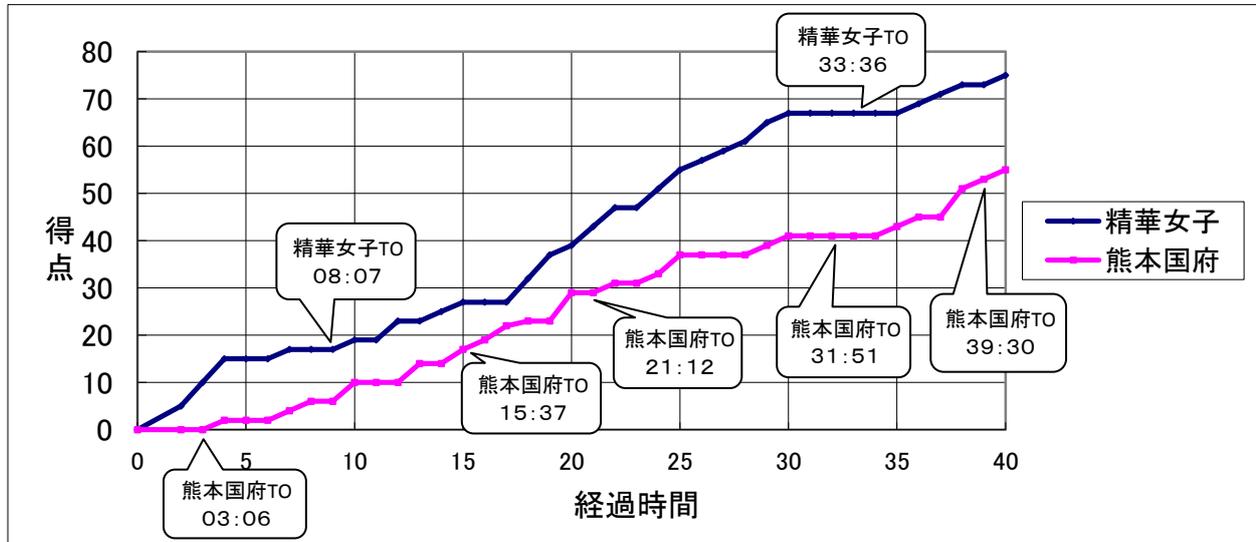


大会名	平成28年度 第69回全九州高等学校 バスケットボール競技大会	D6	16:30	女子2回戦																
		精華女子	75	<table border="1"> <tr><td>19</td><td>—</td><td>10</td></tr> <tr><td>20</td><td>—</td><td>19</td></tr> <tr><td>28</td><td>—</td><td>12</td></tr> <tr><td>8</td><td>—</td><td>14</td></tr> <tr><td>—</td><td></td><td></td></tr> </table>	19	—	10	20	—	19	28	—	12	8	—	14	—			55 熊本国府
		19	—	10																
20	—	19																		
28	—	12																		
8	—	14																		
—																				
福岡2位	○		● 熊本1位																	
期日	2016年（平成28年）6月25日（土）																			
会場	佐賀市立諸富文化体育館																			

主審 窪田 淑子

副審 隈元 ゆみこ



精華女子

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
◎	4 屋宜 百合香	13	1	5	0	1
	5 牛島 優佳	0	0	0	0	1
○	6 中村 有希	14	2	3	2	2
○	7 増田 和	14	0	6	2	0
	8 山近 知弥	0	0	0	0	0
○	9 梶原 志保	11	1	4	0	4
	10 織田 萌々香	0	0	0	0	0
	11 石丸 雪乃	2	0	1	0	2
	12 川口 ゆい	3	1	0	0	1
	13 森 奈都希	0	0	0	0	0
○	14 清水 利裕子	14	0	7	0	4
	15 大城 椎菜	4	0	2	0	2
	16					
	17					
	18					
コーチ	大上 晴司					
	合計	75	5	28	4	

熊本国府

No.	氏名	点	3P	2P	FT	F
◎	4 大内 梨菜	0	0	0	0	0
	5 高島 里和	1	0	0	1	0
	6 野崎 茉莉	0	0	0	0	0
○	7 内山 えみり	4	0	2	0	2
	8 田中 花梨	0	0	0	0	0
	9 小峰 祐奈	5	1	1	0	0
○	10 松本 美月	11	0	5	1	2
	11 井上 祐菜	7	0	2	3	0
○	12 安庭 希海	2	0	1	0	2
○	13 川端 日菜子	12	0	6	0	3
	14 鷹木 彩	0	0	0	0	0
○	15 久保下 真帆	13	0	4	5	1
	16					
	17					
	18					
コーチ	平井 浩一					
	合計	55	1	21	10	

○はスターター(◎はキャプテン) 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

戦評

女子2回戦、精華女子と熊本国府の対戦は互いにハーフコートマンツーマンでゲームスタート。序盤は、精華女子#6中村や#4屋宜、#9梶原が代わる代わる3Pを決め、開始6分で15対2とリードする。その後、互いにシュート精度を欠く時間帯が続くが、熊本国府が#15久保下の得点などで若干点差を詰め、19対10の9点差で第1Pを終了する。ポスト際の激しい攻防が始まった第2Pも、精華女子が#7増田や#14清水が立て続けに点を挙げリードを広げるも、熊本国府の#13川端がゴール下で奮闘、#10松本や#12安庭のシュートも決まり、5点差まで追いつける。それでも、ピリオド終盤に、#12川口の3Pや、#15大城のジャンプシュートで再び点差を広げた精華女子が、39対29の10点差でリードし前半終了。第3Pでは、フリーの選手を作り出すために、絶えず連動しながら動き回る精華女子のオフェンスがより一層冴え渡り、67対41と、さらに点差を広げていく。最終第4Pは、開始から5分弱、両者ノーゴールが続くが、熊本国府が、#13川端や#10松本のシュートで点差を詰める。しかし#9梶原や#11石丸が着実に点を重ねた精華女子が、最終的には75対55の20点差で、勝利を収めた。

記載者	溝上 昇平	(所属)	佐賀県バスケットボール協会
-----	-------	------	---------------